

No.	版	ページ番号	ご質問内容	回答
1	10	4-13	<p>ネットの引張剛性E_tについての算出方法を明確にしてくださいでしょうか？</p> <p>(社)日本膜構造協会試験方法基準 膜材料弾性定数試験方法を購入し、確認しましたが、算出に必要な情報が十分ではないと思われます。</p> <p>「引張剛性:材料の引張方向のヤング率に材料厚さを乗じたもので、膜材料では一般的にこの値がつかわれる」と記載してありますが、ネット関係のJIS等や、他の基準関係ではネットのヤング率を求める方法はありませんので、特殊な試験を行い、ヤング率を算出しているのであれば、試験方法を公開していただけないでしょうか？(メーカー値で問題があるようでしたら適当に例として入れた数字でも良いので)</p>	<p>「(社)日本膜構造協会試験方法標準 膜材料弾性定数試験方法」に記載されている「引張剛性:材料の引張方向のヤング率に材料厚さを乗じたもの～」は、引張剛性の用語の意味を記述したものであって、引張剛性の算出方法を示したものではありません。同書では、二軸引張試験により得られた荷重-歪み曲線から引張剛性を算出することとしており、その手法についても同書に記載されております。</p>
2	10	4-14	<p>2.6ネットの定着部の試験方法について詳細に公開していただけないでしょうか？図2.1のみでは治具の作製は難しいと考えます。すでに治具があり、試験および評価が可能な試験機関があれば公開していただけないでしょうか？</p>	<p>ネット端部定着部の試験については、JIS等の標準化された試験方法は定められておりません。記載の試験方法は一例であり、具体の試験方法を指定するものではありませんので、独自の試験方法により実施することも可能です。なお、建築確認時には、当該許容耐力の試験・評価について、メーカーによる自社試験など第三者機関以外で実施されたものである場合を含めて、試験・評価の方法、諸条件、試験データ、適用範囲等に関する具体的な情報を提示することが求められる場合があります。</p>
3	10	4-14	<p>繰り返しになるのですが、試験方法を公開していただけないでしょうか？</p> <p>必要な情報は、参考試験基準(JISなど)、引張速度、試験室条件、試験治具の詳細(寸法、使用部材:例Ommボルト、厚さOmm金属板等)です。記載の図だけでは、同様の試験は出来ないと考えられます。</p> <p>レーシングロープとネット定着部の強さがあわせるとすれば、図の試験方法に似た試験であれば方法は問わないのであれば、独自に試験出来ると思います。(定着部の試験自体はJIS等には記載が無いものの、各ネットメーカーは顧客の要望次第で独自の試験を行うことがあります)</p>	<p>ネット端部定着部の試験については、JIS等の標準化された試験方法は定められておりません。記載の試験方法は一例であり、具体の試験方法を指定するものではありませんので、独自の試験方法により実施することも可能です。なお、建築確認時には、当該許容耐力の試験・評価について、メーカーによる自社試験など第三者機関以外で実施されたものである場合を含めて、試験・評価の方法、諸条件、試験データ、適用範囲等に関する具体的な情報を提示することが求められる場合があります。</p>

※ご質問内容につきましては、明らかな誤字等を除き原文のまま記載しております。